



一中だより

令和6年9月4日（水）NO.5

武蔵村山市立第一中学校 校長 島田 治

「2学期が始まりました」

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして誠にありがとうございます。夏休みが終わり、生徒たちが学校に戻ってきました。今学期もよろしくお願いたします。生徒の皆さんにとっては、今年の夏は記録的な猛暑の中で大変だったと思います。それでも部活動、学校での補習教室などに参加して頑張った生徒も多くいました。特に部活動では、都大会などに参加して成果を上げました。吹奏楽部は来月、茨城県で行われる東日本学校吹奏楽大会に参加します。詳細は、裏面に載せてあります。

また、月曜日の始業式でお話ししたように、2学期は1年間の中で一番長い学期です。今月にはI組の宿泊学習があります。10月には3年生の修学旅行や1, 2年生の校外学習もあります。事前にしっかり準備して、今学期の学校生活を充実させてもらいたいと思います。毎日当たり前のように登校することができることに感謝して、生徒一人一人が目標をもち、一日一日を大切に過ごしましょう。そして、生徒全員が成長して、更によりよい学級、よりよい学年、よりよい学校をつくってほしいと思います。

「防災の日、防災週間について」

大正12年9月1日に発生した関東大震災から101年が経ちました。昭和34年9月に襲来した伊勢湾台風などをきっかけとして、昭和35年の閣議によって9月1日が防災の日として定められました。

また、全国的に行事を展開するため、8月30日から9月5日を防災週間とすることが、昭和58年の閣議によって定められています。災害の被害を軽減するためには、防災訓練などの取組を

継続的に行い、地域の防災行動力を向上させることが非常に重要です。防災の日と防災週間をきっかけとして、ぜひ防災に関する取組を実践してください。

今年の防災週間に向けて東京消防庁が出したスローガンは「参加しよう もしものための防災訓練」です。

本校では、有事に備えて日頃から避難訓練や安全指導を実施しています。9月2日には、集団下校訓練を行いました。御家庭でも万が一に備えて次のことを話し合っていたいただければと思います。

- ・地震が発生したときの出火防止や初期消火など、家族の役割分担を決めておくこと
- ・家族が離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所などを決めておくこと
- ・家族で避難場所や避難経路を確認しておくこと
- ・普段の近所付き合いを大切にするなど、隣近所との協力体制を構築しておくこと

プライバシー保護のため、
画像を削除しています。